「おしゃれＢｕｎｋｙｏ」第４弾

優雅なピアノ・サロン・コンサートを堪能

外短同窓会相談役　森田喜代子

島田燁子理事長を囲み、おしゃれなひとときを過ごす「おしゃれＢｕｎｋｙｏ」が5月21日、本郷キャンパス「サロン・ド・ブンキョウ」で開かれました。

４回目となる今回は、顧問である島田理事長の学長退任を機に開かれ、中学・高校・短期大学・大学・医学技術専門学校卒業生、旧教職員の方、芝紀代子先生を始めとする臨床検査学科女子会の皆さんなど約50名が出席しました。

瀬尾真紀子さんによる優雅なピアノ・ソロ・コンサートから会はスタート。島田理事長の20年にわたる学長としての功績を称え、慰労の気持ちを表すに相応しい優しく美しい調べを堪能しました。

今回は、短大４回生の弘由美子さん（＝乾杯写真の着物姿）もご出席。弘さんは、「おひとりさまの老後」（上野千鶴子著）を担当した法研出版の優れた編集者で、本年３月に仁愛賞を受賞予定でしたが、東日本大震災後の諸々の事情で受賞式は延期。よって、同会の中で授賞式も併せて行い、島田理事長から弘さんに賞状と記念品が贈られました。

ここからは「燁子先生」と呼ばせていただきましょう。乾杯のご発声は、燁子先生と長いお付き合いのある山下威士先生と鵜川武久先生。燁子先生を囲み、和気あいあいと楽しい立食パーティになりました。この日のメニューは、手作りのシフォンケーキ、ちょっぴり白ワイン入りのフルーツポンチ、おいしいサンドイッチなどなど。香り高いハワイのコーヒーもいただきました。

参加者の中には、親子２代で文京生の三幣日登美さん（短大17回生）と真代さん（人間学部保育学科ＯＧ）もいらっしゃり、お嬢さんの真代さんは「かいじゅうモウフのフワフワポン!!」を出版。とてもかわいい本で、燁子先生から皆さんに紹介されました。文京には長いご縁の方が多いですね。

中高短ＯＧの吉川直美さん、中高医ＯＧの眞野容子さん（現在臨床検査学科の担当講師）、経営学部ＯＧの川久保紀子さん（フラワーショップ「花扇」代表）から、それぞれ燁子先生に花束や記念品が贈られました。

おしゃべりに花が咲いた楽しい時間はあっという間に過ぎ、燁子先生より皆さんにかわいい「ハトサブレ」のプレゼントがありました。心づくしのおみやげをいただき、一同、笑顔で解散となりました。

次回の「おしゃれＢｕｎｋｙｏ」は、「ボージョレ・ヌーヴォーで乾杯！」。11月17日（木）18時からの予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

挨拶の声も美しい瀬尾さん（写真提供＝法人事務局総務課・飯塚佳恵主任）

島田理事長（右から二人目）を囲み乾杯！

閉会後、居合わせたメンバーで記念撮影　前列右から２番目が森田相談役（上下写真提供＝鈴木美津子・外短同窓会役員）